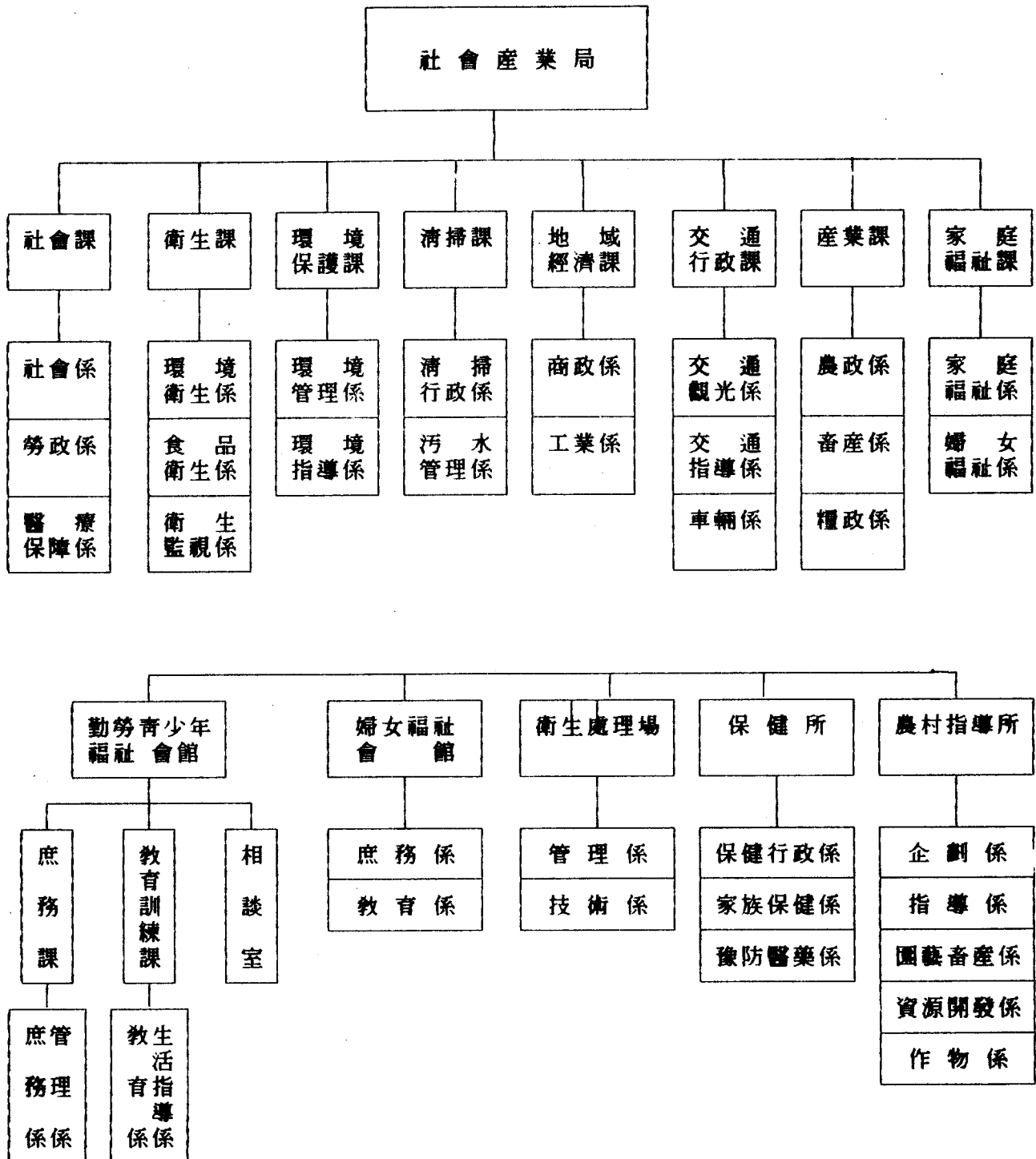


管 所 局 業 產 會 社

○ 特殊 施策	117
○ 課 · 所別 業務	
— 社 會 課	127
— 衛 生 課	135
— 環 境 保 護 課	141
— 地 域 經 濟 課	147
— 交 通 行 政 課	153
— 產 業 課	159
— 家 庭 福 祉 課	165
— 清 掃 課	173
— 保 健 所	183
— 農 村 指 導 所	187
— 勤 勞 青 少 年 福 祉 會 館	191
— 婦 女 福 祉 會 館	197
— 衛 生 處 理 場	199

職制 員定

職制



□ 定現員表

(定員 / 現員)

課・所名	計	定 現 員 内 譯							備 考
		4級	5級	6級	7級	8級	9級	機能職	
計	236 / 226	4 / 3	14 / 14	51 / 51	59 / 54	41 / 31	4 / 13	63 / 60	
社 會 課	16 / 15	1 / 1	1 / 1	3 / 3	5 / 4	4 / 4		2 / 2	△ 1 (별정 7-1)
衛 生 課	16 / 16		1 / 1	3 / 3	4 / 4	7 / 5	1 / 3		
環 境 保 護 課	10 / 10		1 / 1	2 / 2	2 / 2	4 / 2	2 / 2	1 / 1	
地 域 經 濟 課	13 / 13		1 / 1	4 / 3	5 / 3	1 / 1	2 / 2	3 / 3	
交 通 行 政 課	18 / 14		1 / 1	3 / 3	5 / 3	2 / 1		7 / 6	△ 4 (기계 7-2, 기계 8-1, 기능 9-1)
産 業 課	14 / 12		1 / 1	3 / 3	4 / 3	5 / 3	1 / 2		△ 2 (농업 7-1, 농업 8-1)
家 庭 福 祉 課	7 / 7		1 / 1	2 / 2	3 / 3	1 / 1			
清 掃 課	18 / 18		1 / 1	2 / 2	4 / 4	2 / 2		9 / 9	
保 健 所	29 / 28		2 / 1	4 / 4	9 / 9	8 / 8	2 / 2	4 / 4	△ 1 (의사 5-1)
農 村 指 導 所	17 / 19	1 / 1		12 / 14				4 / 4	지도사 2명 과원
勤 勞 青 少 年 福 祉 會 館	39 / 38	1 / 1	3 / 3	8 / 8	11 / 11	4 / 2	1 / 1	12 / 12	△ 1 (행정 8-1)
婦 女 福 祉 會 館	18 / 17	1 / 1	1 / 1	3 / 2	5 / 5	2 / 1	1 / 1	7 / 7	△ 1 (별정 6-1)
衛 生 處 理 場	21 / 19		1 / 1	2 / 2	2 / 3	2 / 1		14 / 12	△ 2 (기능 10-2)

特 殊 施 策

人力雇傭市場運營

目的

- 企業體의 人力難 解消으로 經濟 活性化 寄與
- 遊休 人力 産業 現場 吸收으로 雇傭 機會 擴大
- 積極的인 行政 서비스 提供으로 地域企業 育成

地域經濟 活性化 寄與

方針

- ・企業體의 不足 人力 正確한 把握
- ・正確한 人力診斷과 求職者 實態把握
- ・就業 窓口 一括 調整 合理的 運營
- ・每月 定期的인 雇傭市場의 날 開設 運營
- ・道內 全市.郡 對象 求職 希望者 發掘
- ・就業 斡旋者 善良한 事後 管理

推進 要領

- ・企業體 및 有關機關 定期的인 不足人力 診斷
 - 勞動部，商議，輸出公團，256 個 業體
- ・道內 33 個 市.郡 및 地域內 求職者 把握 - 每月 1 回
- ・企業體 定期 募集 人員 外 全員 斡旋 - 常傭，日傭，時間制

- ・定期的인 雇傭 市場 運營 - 每月 세제週 金曜日
 - 求人業體：會社現況，勤勞條件，給與基準，福祉部分 等 說明
 - 求職者：履歷書，住民登錄謄本，自己紹介書 持參 對話
- ・道內 33 個 市·郡 每月 定期的인 求職 希望者 發掘 弘報
 - 書面，言論媒體，情報紙 發刊
- ・就業者 月 2 回 訪問 對話 苦衷事項 收斂 解決

○ 就業 斡旋 實績

企業體募集人員	求職希望者	斡旋實績	備 考
2,039 名	1,950 名	1,645 名	・就業情報센터 1,569名 ・雇傭市場 76 "

○ 問題點

- ・求職者（高齡，家庭主婦）大企業 選好 - 企業體 高齡，家庭主婦 忌避
- ・家庭主婦 時間制 勤務 希望 - 企業體 時間制 勤務 採用 忌避
- ・企業體 青少年，技術所持者 希望 - 求職希望者，高齡 및 家庭主婦

○ 改善 方案

- ・企業體 時間制 勤務（3交代）調整，就業 斡旋
- ・道內 市·郡 求職希望者 青少年 및 技術所持者 積極 斡旋
- ・企業體 高齡，家庭主婦 吸收 認識 轉換

쓰레기減量 및 資源 再活用 運動 展開

目 的

- 쓰레기 減量 및 再活用 쓰레기 資源化
- 自然環境保存과 國土守護意識 擴散
- 汎市民 共感帶 形成으로 全量 分離收去 義務化

愛國運動으로 昇華 發展

□ 推進方針

- 쓰레기 減量 實踐運動의 自律參與
- 日常生活을 통한 過消費 自制
- 家庭, 學校, 機關, 團體別 分離收去 一體感 造成
- 再活用 쓰레기 賣却代金 各 收集團體別 基金造成 活用
- 마을別, 單獨 및 共同住宅 紐帶 意識 強化
- 公害豫防과 깨끗한 環境造成의 共感帶 擴散
- 汎市民 自然保護 意識 昇華 發展

□ '93 主要 業務 計劃

○ 쓰레기 減量化

・ 減量計劃 : 1.93kg / 1人1日 → : 1.60kg

- 人口 217千名 420T/日 → 347T/日 (73T/日 △17%)

・ 推進方案

- 1回 用品 안쓰기 參與 雰圍氣 擴散 : 60→ 90%

〔 機關・團體・學校・企業體・家庭 等 率先參與 誘導

음식물찌꺼기 줄이기・장바구니・천보자기 使用하기 定着

천 장바구니 供給 : 30,000個 → 전체가구의 53%

(市 : 3,000個・女性團體 : 2,000個・동아百貨店 : 6,000個・企業體 : 19,000個)

- 상품包裝紙 使用 안하기 運動 展開 : 40% → 80%

百貨店 : 2. 市場 : 11個所・슈퍼마켓 : 80個所

- APT 共同住宅 投入口 閉鎖 : 584棟 18,853世帶

〔 92 : 54棟 2,350世帶 —————→ 14%

93 : 530棟 16,503世帶 —————→ 86%

棟別 擔當 公務員 指定 自律閉鎖 誘導

- 좋은 食單制 示範業所 指定 擴大 : 500個 (75 → 575個)

◦ 再活用品 資源化

• 計 劃 : 38T/日 發生 —————→ 收去 38톤T/日

年 間 : 13,870톤 554,800千('92實績 5,438톤 218,645千원)

• 裝備確保

- 分離收去函 擴大 供給 : 100 組 - 7,000千원 (31 → 131組)

- 收 集 麻 袋 供 給 : 5,000 個 - 15,000千원 (3800 → 8,800個)

- 組立式 保管倉庫 設置 : 90個所 - 46,000千원

• 人力 및 裝備確保

- 車輛增車 : 2臺(2.5톤) - 25,000(1 → 3臺)

- 人力補強 : 6名(技士 : 2, 收集員 : 4) - 64,000千(3 → 9名)

• 再活用 ڪړۍ 壓縮機 購入 : 1臺 - 10,500千원

◦ 收去體系

• 收去體系 改善

- 從 前 : 家庭 → 分離 → 市 收去 → 通帳入金(週2回)

- 改 善 : 家庭 → 分離 → 市 收去 → 通帳入金(週4回)

• 收集主體

- 새마을婦女會 中心 → 各 機關, 團體, 學校, 青年會, 婦女會, 老人會 商街營業會.
其他 自生組織

• 收集組 運營 : 10 - 20家口 單位

- 共同住宅 : 洞一 APT地域 • 農村 : 自然部落單位 • 都市 : 統班單位

◦ 持續的인 教育 및 弘報

• 新聞, 傳單, 캠페인, 各種 集會時 強調

• 資源再活用 申告센터 運營 : 市. T. 50 -5335

□ 效 果

- | | | |
|-----------------|------|---------------------|
| ◦ 再活用品 資源化 提高 | ———— | 20T/日 → 38 T/日 |
| ◦ 市 專用車輛 增加(3臺) | ———— | 迅速 親切한 收去(週2 → 週4回) |
| ◦ 再活用品 現金化 | ———— | 800千/日 → 1,520千/日 |
| ◦ 分離收去 生活化 | ———— | 汎市民 共感帶 擴散 |
| ◦ 國土保存 意識提高 | ———— | 自然 環境保存 義務化 |

老人福祉 支援 活性化

目 的

- ・ 敬老 孝親 思想 鼓吹 , 宣揚
- ・ 精誠껏 돌보아 疎外感 解消
- ・ 道德心 回復과 傳統倫理 再現

敬老 倫理 底邊 擴大

□ 方 針

- 地域內 不遇 老人 精密 分析 把握
- 姉妹結緣 疎外感 解消
 - 公務員 및 篤志家 , 社會 奉仕 團體 -
- 物理 治療室 運營
 - 神經 疾患者 物理 治療 (20個洞 老人會 分會) -
- 結緣者 訪問을 통한 積極的인 奉仕 活動
 - 精談 나누기, 無料 奉仕, 一日 머느리 -
- 老人亭 後援會 結成 支援
 - 71個 老人亭 月 100千원 以上 -
- 道德心 回復, 傳統 倫理 意識 擴散
 - 新聞, 班會報, 放送을 통한 底邊 擴大 -

□ 重點推進

- 姊妹結緣
 - 老人亭：71 個所 3,100 名
 - 無依托老人：16 名

- 結緣：公務員 16名，社會奉仕團體 95 名，篤志家 1,415 名 -

- 訪問支援對話 - 月 1 回 以上

- 精神 的：情談 나누기, 산책, 같이하는 時間 갖기
- 物質 的：物理治療, 理·美容, 沐浴, 一日머느리
- 特別支援：71 個 老人亭, 月 100千원 相當 支援

- 美談垂範事例擴散

· 日刊紙, 班會報, KBS 龜尾中繼所, 有線放送 弘報

- 퇴락한 道德 倫理 意識 再現 -

□ 效 果

- 國家와 社會 發展에 對한 奉仕의 報答
- 社會 病理 現象 醇化, 治癒
- 敬老 孝親 및 傳統 倫理 擴散

課 會 社

'92 主要 業務 實績

- 生活保護 對象者 支援 1,000 家口 3,117 名 552,238 千圓
- 居宅保護者 413 " 974 " 451,060 "
- 自活 " 394 " 1,429 " 71,873 "
- 醫療扶助者 193 " 714 " 29,305 "
- 低所得層 生計救護 413 家口 974 名 451,060 千圓
- 主・副食 331,260 千圓 (73%) ◦ 學 費 37,398 千圓 (8%)
- 燃 料 費 75,302 " (17%) ◦ 葬祭費 7,100 " (2%)
- (國費 80%, 道費 10%, 市費 10%)

□ 生活保護 對象者 支給 基準

區 分	居 宅 保 護	自 活 保 護	醫 療 扶 助
糧 穀	人/月 白米 10 kg 精麥 2.5 "		
副 食 費	人/日 家口主 600圓 家口員 400 "		
燃 料 費	家口當/日 513 "		
學 資 金	中學・實業高生 100 %	左 同	左 同
醫 療 費	治 療 費 100 %	外來 100%, 入院 80%	外來 70 %, 入院 80%
生活安定資金	世帯當 5,000千圓以內	左 同	左 同
生 業 資 金		世帯當 5,000千圓以內	
傳 賃 轉 換 入 住 保 證 金	世帯當 6,000千圓以內	左 同	左 同
葬 祭 費	200 千圓		

□ 醫療保護費 支給	1,146 世帶	480,498 千원
◦ 居宅保護	559 "	326,738 "
◦ 自活 "	394 "	134,639 "
◦ 醫療扶助	193 "	19,221 "
□ 傳賃轉換 推進	54 家口	295,000 千원
◦ 4,000千원	1 "	4,000 "
◦ 5,000 "	27 "	135,000 "
◦ 6,000 "	26 "	156,000 "
□ 障礙者 支援	506 名	50,480 千원
◦ 重症 障礙人 生計	17 "	4,080 "
◦ 補裝具	2 "	400 "
◦ 肢體障礙人 技術教育	24 "	10,000 "
◦ 手話 및 點字教育	160 "	3,100 "
◦ 特殊學校 學生 學費	13 "	2,900 "
◦ 障礙人 特殊學校 補助	290 "	30,000 "
□ 生活安定資金	25 世帶	125,000 千원
(2年거치 3年 均等償還 , 無利子)		
□ 生業資金	2 世帶	8,000 千원
(5年거치 5年 均等償還 , 年6%)		
□ 職業訓練費	101 名	72,020 千원

'93 主要 業務 計劃

918 家口 2,915 名				
◦ 居 宅 保 護	412	家口	985	名
◦ 自 活 保 護	333	"	1,276	"
◦ 醫 療 扶 助	173	"	654	"

□ '93 生活保護 對象者 支給 基準

區 分	居 宅 保 護	自 活 保 護	醫 療 扶 助
糧 穀	人/月 白米 10kg 精麥 2.5kg		
副 食 費	人/月 家口主:700 家口員:700		
燃 料 費	家口當/月 563원		
學 資 金	中學, 實業高生 100%	左 同	左 同
醫 療 費	治療費 100%	外來100 %, 入院 80 %	外來 70 %, 入院 80 %
生活安定資金	世帶當 5,000千원以內	左 同	左 同
生 業 資 金		世帶當 5,000千원 以內	
傳 賃 轉 換 入住保證金	世帶當 6,000千원以內	左 同	左 同
葬 祭 費	200 千원		

□ 自立基盤 擴充

◦ 生活安定資金 (生活保護 및 醫療扶助者) : 世帶當 5,000千원. 無利子.

2 年거치 3 年 均等 償還

◦ 生業資金 (自活保護) : 世帶當 5,000千원. 年 6% , 5年거치 5年 均等 償還

◦ 學資金 (生活保護 및 醫療扶助者) : 分期當 中學生 70千원. 高等學生 95千원

◦ 傳貫轉換 (生活保護 및 醫療扶助者) : 世帶當 6,000千원 , 5 年 入住

定期積金 (後援者月 30千원, 入住者月 30千원)

◦ 職業訓練 및 就業斡旋 (生活保護 및 醫療扶助者, 未進學·未就業 靑少年)

· 人 員 : 100 名 (財源 : 國費) · 家族生計費 : 月 30千원 (家族 1人當)

· 訓練費 : 月 50千원 · 訓練 및 就業 準備金 : 70千원 (1人當)

□ 障礙人 自立基盤 造成

◦ 肢體障礙者 技術教育 (金·銀 細工) 12名 12,000千원

◦ 聾啞者 手話教室 運營 (1回, 3個月 過程) 30 " 1,000 "

◦ 盲人 點字 教室 運營 (1 ", 6 ") 25 " 1,000 "

◦ 重症 障礙人 生計費 補助 (國·道費 月 20千원) 20 " 4,800 "

◦ 障礙人 醫療費 支援 70 " 1,230 "

◦ 障礙人 特殊學校 (해당學校) 運營費 補助 1個校 30,000 "

產 業 平 和 定 着

□ 現 況

○ 勞 動 組 合

區 分 產業別	稼働業體	勤勞者數	勞 動 組 合			備 考
			組合數	組合員	加入率	
計	256 個	66,134 名	92 個	35,239 名	53 %	
電 子	114	38,648	62	25,844	68	
纖 維	109	23,038	11	7,123	31	
其 他	33	4,448	19	2,272	51	

- 賃金，團協 妥結
- 賃金：對象92個社 → 89個 妥結(97%)，3個 未妥結(3%)
 - 團協：對象92個社 → 84個 妥結(91%)，8個 未妥結(9%)

※ 賃金妥結 水準：10.8% (電子10.7%，纖維 11.3%，其他 11.5%)

□ '92 勞使動向

- 景氣 沈滯，經營惡化 等 勞圍氣 擴散 - 順調로운 交渉 進行
- 勞動 組合 水準 向上 - 過激 紛糾 多少 自制
- 勞使 理念 葛藤 高調 - 怠業，殘業拒否 等 生産蹉跌
- 勞使 敵對感 解消 未洽 - 交渉 勞圍氣 惡化 等 遲延

□ '93 勞使 對策

○ 勞使政 協助 體制 構築

- 地域 單位 勞使 共同 對處 - 有機的 對策會議 및 實務協議會 開催
- 業體別 指導 擔當 公務員 指定 - 92 個社, 92 名 (市 係長級 以上)
- 平素 有關機關 緊密한 紐帶 強化 - 迅速한 情報 交換, 共助 體制 維持

○ 勞動 組合 和合 雰圍氣 造成

- 勞組幹部 및 模範勤勞者 産業 視察 - 1 回, 4,500千원
- 勞使 和合 한마음 갖기 行事 激勵 - 100 個社, 10,000千원
- 勞組幹部 한마음 體育大會 및 團合行事 - 20,000千원

○ 勞組員 海外 研修 - 300 名 (經營者協會, 輸出公團, 企業體 主管)

○ 健全 勞組 指導 育成

- 勞動 組合員과 對話 擴大 - 寄宿舍 等 集團施設, 脆弱地 訪問對話
- 勞組 幹部 懇談會 開催 - 勞組 活動 指導 및 隘路 事項 協議

衛 生 課

一般現況

□ 衛生業所 : 3,601 個所

〔	環境業所	: 879 個所
	食品業所	: 2,722 個所

環 境 業 所	食 品 業 所
・宿 泊 業 : 204	・大 衆 飲 食 店 : 1,579
・沐 浴 湯 : 28	・一 般 遊 興 : 222
・理 容 : 116	・舞 蹈 遊 興 : 11
・美 容 : 320	・茶 房 業 : 218
・電 子 遊 技 場 : 47	・製 造 加 工 業 : 128
・洗 濯 業 : 132	・販 賣 運 搬 業 : 356
・衛 生 處 理 業 : 2	・菓 子 店 : 59
・其 他 : 30	・其 他 : 149

'92 主要業務實績

□ 犯人性有害業所團束

點 檢 業所數	違 反 業所數	違 反 內 容				措 置 事 項				
		頽 廢 變 態	時 間 營 業	無 許 營 可 業	其 他	許 可 取 消	營 業 停 止	施 設 改 善	是 正 警 告	告 發
個 所 16,048	個 所 827	件 20	件 55	件 80	件 672	件 42	件 334	件 8	件 363	件 80

□ 成 果 (遊 興 및 大 衆)

○ 酒 類 月 消 費 量

・ 燒 酒 , 麥 酒

92. 1.	3,488 KI	(286 KI) -----	3,202 KI	減 15.6 %
--------	----------	---------------------	----------	----------

・ 電 力

92. 1.	5,614 千 KW	(337KW) -----	5,237 千 KW	減 7.8 %
--------	------------	--------------------	------------	---------

・ 從 事 者 數

92. 1.	4,457 名	(923名) -----	3,534 名	減 34.4 %
--------	---------	-------------------	---------	----------

・ 利 用 者 數

92. 1.	19,117 名	(2,461名) -----	16,656 名	減 25.9 %
--------	----------	---------------------	----------	----------

□ 問 題 點

- 遊興業所 新規許可 抑制로 大衆飲食店의 變態業所 發生
- 許可 取消 業所 無許可 營業行爲 殘存 - 生計維持
- 深夜業所 團束時 滿醉客 團束 妨害
- 無許可業所 및 포장마차 深夜營業으로 許可業主 不滿 相存

'93 主要 業務 計劃

□ 새秩序 새生活 強力 推進

- 對象業所數 3,601 個所
- [環境 業所 : 879 個所
食品 業所 : 2,722 個所

□ 重點 指導 團束 強化

- 衛生業主 年 2 回 重點 教育 - 自律 實踐 意志 定着
- 業소의 3 分化 差等 監視 強化 - 再 發 防 止

· 模 範 : 1,323 個所. 自 律 : 336 個所. 指 導 : 275 個所 -

- 깨끗하고 親切한 業所 만들기 自律 參與 擴散

· 衛生服, 親切한 서비스, 깨끗한 環境 -

- 深夜 變態 業所 카드化 管理 - 68 個所

- 常設 自律 指導班 編成 運營

· 5個班 40名

[	海兵 自律 防犯隊	10 名
	J C 會 員	10 名
	바르게 살기 會 員	10 名
	衛 生 組 合	10 名

- 密室, 時間外 營業 行爲 持續的 團束

- 奉仕 團體 自律 監視班 編成 運營 - 64 個班 415名

- 常設 機動 合同 團束班 編成 運營

□ 其 他

- 告發 申告센터 運營 — 電話 50 - 5324
- 顔廢, 變態 營業行爲 申告者 補償金 支給 — 件當 20,000원
- 深夜 및 變態 憂慮 業所 責任 公務員 指定 — 342 個所

環 境 保 護 課

一 般 現 況

□ 公害 排出 許可 業所

業 所 數 (施 設 數)	種 類 別				
	計	大 氣	水 質	騒 音	共 通
381	381	79	78	138	86

※ 業務移管前 139, 業務移管 242, 合 計 381 個所

□ 有害 化學 物質 管理 業所

計	販 賣 業 所	取 扱 業 所	備 考
47	13	34	今回 引受

※ 有害 化學 物質 : 황산, 염소 등 440 種

□ 公害 測定 裝備

品 名	P H 測定機 (水質.酸.度)	自 動 車 排 出 가 스		騒音測定機	V T R 카 메 라
		煤 煙	C O . H C		
數 量	1	1	1	2	1

'92 主要 業務 實績

□ 公害 排出業所 團束

對象業所	團束業所	違反業所	違反類型		
			基準超過	非稼動	申告未履行
139	256	29	8	2	19

○ 行政處分 - 29 件

- 停止 - 2
- 改善命令 - 8
- 警告 - 5
- 告發 - 4
- 其他 - 14

○ 賦課金 - 8 件 4,387 千圓

○ 過怠料 - 7 件 1,750 千圓

□ 自動車 煤煙 團束

○ 點檢 1,167 臺

- 告發 : 123 臺
- 改善命令 : 123 臺

□ 1 社 1 河川 가꾸기 運動

主要河川	擔當企業體	參與人員	汚物收去量	備 考
8	14	33,000	24 톤	除草作業 및 環境整備 : 2回

'93 主要 業務 計劃

○ 指導 團束	公害 排出 業所	: 381 個所
	有害 化學 物質 管理 業所	: 47 個所
	車輛 (煤煙)	: 運行中인 輕油車

○ 重點 推進

- ・指導 團束班 編成 運營 - 2 個組 (2 人 1組)
- ・自動車 煤煙 團束 - 年 6 回
- ・雨水期, 公休日 및 脆弱地域 不時 團束
- ・合同團束 (檢察, 道, 有關機關)
- ・飛散 먼지 發生 事業場 指導 強化
- ・生活周邊 小規模 工場 等 騒音 團束 - 住居 不安 解消
- ・V T R 教育 強化 - 學校, 企業體

地 域 經 濟 課

一 般 現 況

□ 常設市場

計	市 場	大 型 店	百 貨 店	備 考
14	11	1	2	동아, 코스모스百貨店

※ 建設中 : 4個 (쇼핑센터 : 풍성월드·다모아, 市場 : 荊谷市場, 센츨리마트)

□ 燃料業體

計	注 油 所	石油販賣所	가스充塡所	가스販賣所	煉炭工場	都市가스
43個	10	10	5	16	1	1

※ 建設中인 注油所 3個所 (行進, 荊谷, 龜尾中央注油所)

□ 熱使用 施工業體

計	1 種	2 種	5 種	備 考
97個	6	89	2	

□ 企業體數

區 分	92. 9 現在	計	1 工 團	2 工 團	3 工 團
入 住	337	337	218	57	62
稼 動	256	256	202	47	7
面 積	5,287,800坪	5,287,800	3,152,470	688,280	1,447,050

※ 建設中 22, 未着工 50, 休業 9

'92 主要 業務 實績

◦ 經 濟 教 育 : 30,395名 (公務員 1,965. 一般市民 28,430)

◦ 消費者告發센터運營 : 2,200件接受處理

	市	:	9 件
	告發센터	:	2,191 "

(換拂 81, 修理 507, 交換 230, 合議賠償 127, 是正 81, 解約返品 524, 相談 650)

◦ 貯 蓄 : 目標 1,846 億원 — 實績 2,895 億원 (92. 9. 31 現在 156%)

◦ 輸 出 : 目標 55 億弗 — 實績 47億弗 (92. 10. 31 現在 85%)

◦ 中小企業育成資金支援 : 31個 業體 15 億 (中小企業育成資金)

(年利子 12% — 市 3%, 自負擔 9%)

'93 主要 業務 計劃

○ 經濟教育計劃 人員：總 41,179名

・對象別 — 機關團體 800名, 勞動者 1,800名(勤勞青少年會館), 食品衛生業者 1,705名
一般人 19,000名(機會教育), 環境衛生業者 831名, 새마을 指導者 390名

統班長 1,653名 民防衛 隊員 15,000名

○ 輸 出：目 標 56億弗

・ 電子 41億弗(73.2%), 纖維 12億弗(21.4%), 其他 3億弗(5.4%)

○ 中小企業融資金 支援：35個 業體 — 1,750 百萬원

○ 就學記念 貯蓄獎勵金 支給

・ '92：出生記念通帳 1人 — 1,000원 (豫算 3 百萬원)

・ '93：就學記念通帳 1人 — 2,000원 (豫算 10 百萬원)

交 通 行 政 課

'92 主要 業務 實績

□ 增 車

- 택 시 651 台 → 增車 100 台 — 751 台
 - ┌ 法人 318 台
 - └ 個人 433 台
- 專賃버스 29 台 → 增車 1 台 — 30 台 (法人)
- 葬儀車 2 台 → 增車 2 台 — 4 台 (法人)
- 貨物車 368 台 → 增車 31 台 — 399 台
 - ┌ 法人 266 台
 - └ 個別 133 台

□ 交通便宜 施設

- 乗降場
 - ┌ 無蓋 175 個 → 増設, 無蓋 25 個 — 280 個
 - ┌ 無蓋 200 個
 - └ 有蓋 80 個
 - └ 有蓋 80 個

- 不法駐・停車 團束 8,105 件
 - ┌ 過怠料 賦課 6,946 件
 - ┌ 過怠料 徴收 5,462 "
 - ┌ 未徴收 1,484 "
 - └ 押 留 657 "

□ 自動車 管理 事業 許可

○ 整備工場

1 級 6 個所	→ 認可 2 級 1 個所 — 9 個所	1 級 6 個所
2 級 1 "		2 級 2 "
原動機 1 "		原動機 1 "

□ 路上放置車輛處理	38 台	〔	牽引	27 台
			自進撤去	11 "

□ 金烏川 覆蓋 駐車場 運營

○ 運營 開始日 — '92. 9. 14.

○ 1日 利用台數	570 台	〔	乗用車	520 台
			貨物車	50 "

○ 駐車 收入 37,031 千圓

1 日 駐車	28,091 千圓
定期 駐車	8,940 "

'93 主要 業務 計劃

□ 交通 秩序 캠페인 實施

◦ 出・退勤時 橫斷步道 啓導 —— 15 個所, 1日 150 名

※ 婦女會, 老人會, 模範 運轉者, 民間團體 弘報 要員化

□ 駐・停車 空間 擴充 —— 民營 停車場 擴大 誘導 (現 17 個所 3,403 坪)

□ 指導 團束 強化

◦ 機關 團體, 路線別 分擔 區域 指定 —— 20 個 機關團體 1,600名

◦ 脆弱地區 集中 團束 —— 百貨店, 禮式場, 中央路 等

◦ 每週 木曜日 特別 團束의 날 運營 [6 個組 : 120 名
警察, 模範運轉者, 團束要員化

◦ 團束 要員 增員 —— 7 名 → 9 名

◦ 團束 要員 資質 向上 —— 教育 強化 (每日)

□ 善基川 河床 停車場 設置 —— 所要 豫算 250 百萬圓

[位 置 : 元坪 3洞 964 - 276 川
面 積 : 1,180 坪 (L 300m, B 13m)

課 業 産

'92 主要 業務 實績

□ 食糧 生産

○ 1,377 ha → 40,787石

┌	米 穀 : 1,227ha → 37,069 石
	田作物 : 150 " → 3,718 "

□ 特作 生産

○ 311ha → 5,863M/T

┌	果 樹 : 61ha → 621 M/T
	菜 蔬 : 199 " → 5,205 "
	特 作 : 51 " → 37 "

□ 夏穀 收買

○ 6,610가마 → 7,067 (107%)

┌	1 等 : 6,478 (92%)
	2 等 : 587 (8%)

※ 收買價 : 167 百萬원

□ 糧穀 販賣

○ 124,475가마 (3,213 百萬원)

┌	一般米 : 21,275 가마 (1,005 百萬원)
	統一米 : 52,375 " (1,134 ")
	보리쌀 : 50,825 " (1,074 ")

□ 屠畜場 現代化

- 154坪 (55,800千圓)
 - 電殺 콤베어 : 1 式 (15,100千圓)
 - 地下水 開發 및 建物 擴張 : 50TON (40,700千圓)

※ 平時 (1日) : 소 10頭, 돼지 150頭 名節 : 소 30頭, 돼지 300頭

□ 畜産 振興

- 5,500 頭 (47,500千圓)
 - 家畜 防疫 및 無料 診療 : 5,500 頭 (5,500千圓)
 - 畜産 廢水 防止 : 9 個所 7農家 (42,000千圓)

□ 花卉 園地 施設 現代化

- 8農家 4ha (50,000千圓)
 - 低溫 處理 施設 : 10坪 / 2棟 (24,000千圓)
 - 低溫 輸送 車輛 : 2.5 TON / 1대 (12,000千圓)
 - 種苗 入植 : 0.9 ha (14,000 千圓)

(國庫 : 24%, 融資 : 46%, 自負擔 : 30%)

□ 農産物 直販場 建立

- 位 置 : 龜尾市 玉溪洞 362 — 1
- 敷 地 : 374 坪 (建物 150坪, 地下 1, 地上 1)
- 事業費 : 660 百萬圓 (國費 18%, 市費 12%, 自負擔 70%)
- 事業期間 : '92 末 (仁同 農協)

※ 建築工事 入札 公告中

'93 主要 業務 計劃

□ 食糧 生產

目 標

○ 1,350 ha → 40,500 石

[米 穀 : 1,220ha → 37,278石
田作物 : 130 " → 3,222 "

○ 推 進 方 針

- 어린 苗 機械 移秧 普及 擴大 — 農機械 利用度 提高
- 일손 不足 解消를 爲한 乾畝直播 — 示範圈 設置
- 豫防 爲主 病蟲害 防除 — 種子消毒 및 突發 病害蟲

□ 特 作 栽 培

目 標

○ 317 ha → 6,034 M/T

[果 樹 : 61ha → 625 M/T
菜 蔬 : 205 " → 5,372 "
特 作 : 51 " → 37 "

○ 推 進 方 針

- ・ 農家 適正生産 指導 ——— 流通豫告制
- ・ 適期收穫 指導로 農家 所得增大 ——— 農産物 저값 받기
- ・ 規格包裝材 利用 및 共同出荷 指導 ——— 農協車輛 優先 支援

□ 花 卉 團 地 育 成

- 事業 規模 : 8 農家 4 ha (芝山示範團地)
- 栽培 作目 : 헬리 코리아 外 6 種
- 事業計劃 (1,584千원)
 - 輸出用 包裝材 供給 → 3千枚
 - 技術 普及을 爲한 先進地 見學 → 2回
 - 系統 出荷 指導 → 花卉 共販場

(國費 : 20%, 市費 : 20%, 自負擔 : 60%)

□ 畜 産 振 興 ——— 86,000 千원

- 屠畜場 施設 補完
 - 繫留場 移轉新築 : 20,000 千원 (市費)
 - 마당包裝 154坪 : 30,000 千원 (市費)

- 畜産 廢水 防止 事業 (6戶) : 39,000 千원

(國費 : 20%, 道費 : 10%, 市費 : 10%, 自負擔 : 60%)

- 家畜 防疫 및 無料 診療 (5,000頭) : 6,000 千원

(道費 : 20%, 市費 : 80%)

家 庭 福 祉 課

'92 主要 業務 實績

□ 老人福祉增進

○ 敬老堂 新築 : 4 個所 666,114 千원

・ 松亭洞 老人亭 — 敷地 90 坪, 延建坪 118坪 (2層스라브). 197,267 千원

・ 荊谷洞사창 老人亭 — 敷地 93 ", 延建坪 118 " (2層스라브). 197,267 "

・ " 사무실 老人亭 — 敷地 90 ", 延建坪 118 " (2層스라브). 201,580 "

・ 善基 2洞 老人亭 — 敷地 200 ", 建坪 30 坪 (1層스라브). 70,000 "

○ 敬老堂 買入 : 2 個所 195,000 千원

・ 元坪1洞할아버지 — 垆地 30坪, 建坪 16坪 (1層벽돌기와) 85,000 千원

・ 각산 " — 垆地 48 ", 建坪 36 " (2層스라브) 110,000 "

○ 敬老堂 補修 : 9 個所 39,500 千원

敬 老 堂 名	補 修 內 譯	事業費(千원)	備考
・ 芝山 할아버지敬老堂	房擴張. 보일러設置	3,500	
・ 荊谷3주공APT "	보일러 交替	1,500	
・ 新坪1洞 "	房擴張. 化粧室設置	20,000	
・ 飛山 강변APT "	"	1,500	
・ 工團1주공APT "	지붕및內部修理, 出入間交替	3,000	
・ 沙谷할아버지 "	內外部 도색	500	

敬 老 堂 名	補 修 內 譯	事業費(천원)	備考
· 陽 湖 "	地下水 開發	2,000	
· 구 포 "	지붕및內部修理·보일러設置	3,500	
· 옥 계 "	"	4,000	

○ 敬老週間 行事

· 어버이날 紀念式 : 92. 5. 8 靑少年會館 (600名)

- 市 ——— 빵, 우유, 우산 (6,000千원상당)

- 議長 ——— 기념타올 650枚

· 敬老慰安잔치 : 各洞單位 實施 (行事費支援 洞當1,000千원程度)

○ 老人健康診斷 : 330名, 事業費 2,390 千원 (國費80%, 市費20%)

□ 兒童福祉增進

○ 少年少女家長 保護

· 對 象 : 12 世帶 34 名

· 支 援

- 保護費支援 ——— 4,075 千원 (國費80% , 道費10% , 市費 10%)

(學用品, 被服費, 交通費)

- 結緣者 後援 ——— 21,406 千원 (月 1人 52千원)

(기관단체 : 10단체 8,110 千원. 個人 : 55명 13,296千원)

□ 婦女福祉增進

○ 母子家庭 保護

- ・ 低所得母子家庭 自立支援金 : 15 世帯 7,500천원 (道費 30%, 市費 70%)
- ・ 中學生 學費支援 : 42 名 11,400 " (國費 80%, 道費 10%, 市費 10%)
- ・ 兒童養育費 支援 : 4 " 470 " (國費 80%, 道費 10%, 市費 10%)
- ・ 母子世帯어머니 健康檢診 : 50 " 560 " (市費)

○ 要保護女性 教育

- ・ 同居夫婦 合同結婚式 : 16 雙 1,200 千원 (國費 20%, 道費 10%, 市費 70%)
- ・ 女性生活相談 : 600名
- ・ 母子家庭 慰問 : 年 2回 5,000千원 (市費)

'93 主要業務計劃

□ 老人福祉增進

○ 敬老堂 新築 : 2個所

・ 仁義 住宅團地 敬老堂 (仁洞)

- 敷 地 : 172 坪 (水資源開發公社所有), 買入費 40,000 千圓

- 規 模 : 建坪 50 坪, 1層스라브, 建築費 125,000 千圓

・ 廣坪洞 세터 敬老堂

- 敷 地 : 95 坪 (財務部所有), 買入費 114,000 千圓

- 規 模 : 建坪 30 坪, 1層스라브, 建築費 75,000 千圓

○ 敬老堂 後援事業 推進

・ 敬老堂 後援會 活性化 : 71개 敬老堂 月 100 千圓 支援 計劃

・ 老人會 社會奉仕活動 (새秩序새生活實踐)支援 : 35,000千圓 (敬老堂別 500 千圓)

○ 敬老週間 行事

・ 어버이날

- 場 所 —— 文化藝術會館

- 參 席 —— 1,400 名 (事業費 : 7,000 千圓)

- 內 容 —— 紀念式, 國樂公演, 茶菓提供

・ 各洞 敬老慰安잔치 : 22,800 千圓 (老人數에 比例 洞當 1,000 千圓 程度)

○ 無依無托老人 保護

- ・ 對 象 : 16 世帶 17 名
- ・ 訪 問 慰 勞 : 4 回 苦情相談

○ 國・道費 補助事業 推進

- ・ 老人乘車券 支給 : 65歲 以上 754,560 枚 (1人 月12枚)
(國費 70%, 道費 15%, 市費 15%)
- ・ 老齡手當 支給 : 70歲 以上 居宅 및 自活保護者 (1人 月15千圓)
(國費 70%, 道費 15%, 市費 15%)
- ・ 敬老堂 運營費 支給 : 71個所 102,240 千圓 (國費 80%, 市費 20%)
(個所當 運營費 月20, 燃料費 年100)
- ・ 老人 健康 診斷 : 641 名 3,146千圓 (國費 80%, 市費 20%)
- ・ 敬老優待 示範理容所 運營 : 20 個所 (洞當 1個所)
(1人 1500圓, 月平均 50名程度 — 個所當 月 75 千圓 (道費 50%, 市費 50%))
- 老人會 市支會 運營 支援 ——— 11,900 千圓 (運營費 11,800. 燃料費 100)
(道費 500 千圓, 市費 11,400千圓)

□ 兒童福祉增進

○ 施設兒童 支援

- ・ 社會 福祉 法人 삼성원 : 72 名 (男47 , 女25)
- ・ 支 援 額 ——— 181,550 千圓 (國費 80%, 道費 10%, 市費 10%)
(主食費, 副食費, 人件費, 煖房費, 學費 等)

○ 少年少女家長 支援

- ・ 對 象 : 12 世帶 34 名
- ・ 支援額 : 15,968 千원 (國費 80%, 道費 10%)
- ・ 內 容 : 學用品費, 被服費, 交通費

□ 婦女福祉增進

○ 母子家庭 —— 230 世帶

- ・ 模範母子家庭 自立支援金 支援 : 15 世帶
 - 支援計劃 —— 7,500 千원 (道費 30%, 市費 70%),
世帶當 500千원, 洞長推薦에 의거 市에서 選定
- ・ 中學生子女 學費 支援 : 50 名
 - 支援計劃 —— 14,000 千원 (國費 80%, 道費 10%, 市費 10%)
 - 對 象 —— 7等級 以下 (5人 家族基準 1人當 所得 152千원 以下)
- ・ 兒童養育費 支援 : 10 名 (0歲 ~ 3歲 以下의 子女)
 - 支援計劃 —— 900 千원 (國費 80%, 道費 10%, 市費 10%)
- ・ 母子世帶어머니 健康 檢診 : 10 世帶
 - 豫 算 —— 2,000 千원 (全額 市費)
- ・ 女性團體 指導 育成 : 장바구니 들기運動 및 쓰레기 分離收去
- ・ 要保護女性 指導 : 同居夫婦 合同 結婚 16雙

課 掃 清

一 般 現 況

□ 一般廢棄物 處理

單位：T/日

發 生					處 理				處 理 家 口	
計	再活 用品	煉炭재 지거기	飲食物 기거기	其 他	再活用品		埋立	自體 處理	處 理	除 外
					再生公社	古 物 商				
420	38	125	127	130	6	14	396	4	家口 55,539	家口 1156

□ 清掃人力・裝備

區 分	人 力	裝 備					收 去	
		清掃車	롤 온 BOX	리어카	페이로다	크레인	收去 量	比 率
計	265	29	41	97	1	1	톤 420	% 100
市	189	11	39	95	.	.	138	33
用役業體 (3)	76	18	2	2	1	1	282	67

□ 糞尿收去・淨化槽 清掃

日 收 去 量			處 理 場		收 去 業 體	
計	糞 尿	淨 化 槽	糞 尿	淨 化 槽	業 體 數	車輛 保有
190ton	40 ton	150 ton	衛生處理場	下水處理場	3個	8臺

'92 主要 業務 實績

□ 쓰레기減量

◦ 1人1日 : 2.13 → 1.93kg(△ 9%)

□ 資源再活用

◦ 再活用品 收集

單位 : T/日

計	市	再生公社	埋立場	古物商
20	5	1	3	11

◦ 收集實績 : 842톤 32,871千원 → '91對比 647% 增加 ('91實績 130톤 5675千원)

※ 資源再生公社 收集分(古物商 收集除外)

◦ 再活用品 收集 基盤 造成

・ 示範地域指定 : 22個所(內務部 1, 道 1, 市 20)

・ 收集容器供給 : 73組 - 48,565千원(市 : 24組 15,980 企業體 : 49組 32,585)

┌ 內務部指定 : 6組 (荊谷洞 豐林 2次APT : 6棟 340世帶)

├ 道 指 定 : 4組 (松亭洞 大字로알 APT : 4, 350)

├ 市 指 定 : 14組 (荊谷洞外 13個洞)

└ 企 業 體 : 49組 (金星電線外 3)

・ 收集用麻袋供給 : 3,800個 —————→ 9,000千원

・ 專用車輛確保 : 2.5톤 —————→ 8,213千원

◦ 收去體系

- 〔從前：家庭 → 分離 → 再生公社 → 現金支給 (月1回)
 改善：家庭 → 分離 → 市收去 → 通帳入金 (週2回)
 ・資源再生公社 車輛 別途 運行

◦ 教育 및 弘報

- 〔教育：99回 21,082名
 弘報：傳單製作 4回 212,000部. 新聞：12回, 市政消息：6回 341,000部
 캠페인：3回. 7,542名. 라디오 放送：8回. 弘報冊子：15,000部 等

□ 主要事業

◦ 環境美化員 專用施設 設置 _____ 150,000千圓

事業名	事業量	事業費	備考
環境美化員 專用施設	80坪	150,000千圓	

※ 總80坪：事務室(7). 샤워실(19). 탈의실(10). 방, 주방(10). 化粧室(9)
 보일러실(12). 倉庫(13)

◦ 쓰레기埋立場 外部 防欄施設 設置 _____ 38,800千圓

總延長 _____ 1,018m

- 〔철조망 울타리 設置 _____ L : 555m. H : 2.0m
 塼 스 設置 _____ L : 463m. H : 1.8m

'93 主要 業務 計劃

□ 市街地 清掃

○ 環境美化員 增員

- ・美化員 : 189名 → 220名
- ・1人1日 : 1.5km → 1.25 km(浦項, 慶州 : 1.0km)
- ・既存 幹線 道路外 枝線道路 및 3工團 分擔

○ 裝備補強

清 掃 車	롤 온 박 스	리 어 카	비 고
1	신규 5 대채 6	대채 : 70	

・롤온박스 配置

- 代 替 : 市民運動場 1, 松亭國教 1, 廣坪샛터 1, 올림픽紀念館 1, 각산 2
- 新 規 : 上毛國教 1, 龜尾國教 1, 上毛洞教會 1, 龜尾女商 1, 善州洞 부곡 1

※ 리어카 : 街路 및 洞 收去用 代替

○ 쓰레기 不法投棄 團束

- ・請 願 警 察 : 4名
- ・監 視 초 소 設 置 : 2 個所 (元坪, 工團)
- ・違反者 過怠料 賦課 : 50 千원/回

□ 쓰레기 埋立場 造成

○ 廣域圈 쓰레기 埋立場 敷地選定

- ・ 位 置 : 龜尾, 善山, 漆谷과 協議
- ・ 面 積 : $480,000\text{m}^2$ (145,200坪)
- ・ 埋 立 量 : $8,084,507\text{m}^3$ (5,740,000톤 : 4.5톤 車輛 - 1,275,500臺分)
- ・ 使用期間 : 1996 - 2010年(15年間)
- ・ 費用負擔 : 龜尾, 善山, 漆谷과 合議 決定
- ・ 推進期限 : 93. 6. 30 限 造成案 合議
- ・ 推進方法 : 廣域協議會를 통한 協議

○ 市 自體 埋立敷地 選定(廣域圈 未 解決時)

- ・ 位 置 : 구포동 921번지
- ・ 面 積 : $274,000\text{m}^2$ (82,885坪. 私有地 67,770坪)
- ・ 埋立可能 : $4,932\text{m}^3$
- ・ 造成期間 : '93 - '95
- ・ 使用期間 : 15年 程度('96 - 2010)
- ・ 所要豫算額 : 26,828 百萬원
 - 〔 施 設 費 : 7,946 百萬원 (m^2 當 29,000원)
 - 〔 運 營 費 : 6,449 " (m^2 當 29,000원)
 - 〔 敷地買入費 : 12,433 " (坪當 183,000원)

- 쓰레기 埋立場 造成敷地는 慶北道 告示 305號(91. 8.12) 龜尾市 都市計劃 變更
으로 쓰레기處理 施設 敷地로 決定

※ 上記 敷地外 埋立對象 敷地 選定 中

□ 汚水・糞尿淨化槽 管理

○ 現 況

區 分	施 設 數	'92 清 掃 實 施	清 掃 率
計	4,268個	2,717	60%
汚 水 淨 化 施 設	305	276	90
糞 尿 淨 化 施 設	3,963	2,441	59

※ 收去車輛 : 4臺 (150m³/日 收去)

○ 推進計劃

- 淨化槽 清掃 : 電算管理
- 所 要 豫 算 : 12,600千圓 (電算機, 人件費 等)

□ 投資事業

事業名	事業量	豫算額	備考
計		949,450千圓	
清掃事業		(595,600)	
・ 쓰레기 埋立工事	繼續事業	500,000	
・ 清掃車(진개덤프 4.5톤)	1臺	15,000	
・ 롤온박스	11臺 (신규 5, 대체 6)	22,000	
・ 리어카	70臺	17,000	
・ 街路 休紙桶	100個	30,000	
・ 不法投棄 團束 초소	2個所	8,000	
・ " 이륜차	4 臺	3,600	
資源 再 活 用		(166,500)	
・ 簡易保管 施設	90個所	46,000	
・ 收集函	100個	70,000	
・ 收集用 麻袋	5,000個	15,000	
・ 캔류 압착기	1臺	10,500	
・ 車輛(복사 2.5톤)	2臺	25,000	

事 業 名	事 業 量	豫 算 額	備 考
環 境 美 化 員 專 用 施 設		(170,000)	
・ 2層 增 築 (會 議 室)	80坪	120,000	
・ 上水道 引入 工事	1式	50,000	
淨 化 槽・公 衆 便 所 管 理		(17,350)	
・ 移動式 化粧室	5個所	10,000	
・ 電算處理 裝備	컴퓨터 1, 프린터 1	7,350	

事 業 所 運 營

- 保 健 所
- 農 村 指 導 所
- 勤 勞 青 少 年 福 祉 會 館
- 婦 女 福 祉 會 館
- 衛 生 處 理 場

營 運 所 健 保

'92 主要 業務 實績

種 目	計 劃	實 績	%	備 考
計	249,618 名	224,449 名	90	10月末
患 者 診 療 以 健 康 診 斷	122,000 名	91,153 名	75	
家 族 保 健	34,398 名	30,894 名	89	
豫 防 接 種	93,220 名	102,402 名	109	
防 疫 事 業	120 回	120 回	100	

'93 主要 業務 計劃

種 目	計 劃	備 考
計	204,250 名	4 月 ~ 10 月
診 療 事 業	59,500 名	
豫 防 接 種	104,500 名	
家 族 保 健	40,250 名	
防 疫 消 毒	120 回	

□ 物理治療室 運營

目 的

- 老弱者 健康水準 向上
- 慢性的 神經疾患者 苦痛 解消
- 市民 保健의 서비스 改善

○ 設 置

- 保健所 및 20 個洞 老人停 分會

○ 裝備確保 — 36,000 千원

- 物理治療室 — 경피神經刺戟 治療器外 6 種
- 運動治療器 — 슬관절 運動臺外 6 種

○ 人 力 確 保

- 既存 保健職 6 名 技術教育 習得
- 物理 治療師 1 名 採用 — 日備職

○ 效 果

- 老弱者에 대한 親切한 奉仕
- 地域住民 和合 一體感

農 村 指 導 所 運 營

'92 主要業務實績 및 '93 主要業務計劃

□ 벼 省力 機械化 技術 普及

○ 어린 苗 機械 移秧 擴大

· 274 ha → 500 ha (170 %)

- 勞力節減 87% , 費用節減 54%

· 示範團地 育成 : 5個所 25ha

○ 乾畚 直播 栽培

· 16.4 ha → 30 ha

- 勞力節減 39% , 費用節減 38%

· 示範團地 設置 : 3個所 30 ha

○ 優良種子 增殖圃 設置 運營

· 3 ha → 5 ha

· 一品 벼 外 2個 種目 — 自律交換 '94 一般農家 普及

□ 밭 作物 省力 機械化

○ 細條播 實證 示範團地 育成 : 11 ha → 20 ha

· 條播機 利用 擴大 : 4個 作目 (벼, 보리, 콩, 옥수수)

· 勞力節減 : 57% , 費用節減 : 55%

□ 輸入開放 對應作目 地域特化事業 育成

○ 施設菜蔬 作付體系 改善

・달래 : 2 個所 600 坪

・施設하우스 作付 類型 — 3期作 (수박 + 벼 + 달래)

□ 市 直營 花卉圃場 運營

○ 306千本 → 300千本 : 편지 外 13種

○ 年中 生産 快適한 市街地 環境美化

□ 農民學習組織體 育成

○ 4 - H 會 組織 擴大

・營農 4-H 會 : 21 → 30 名

・學校 4-H 會 : 6 → 7 個校 (325名)

・工場 4-H 會 : 1 → 4個 會社 (115명)

○ 農民 後繼者 — 27名

・專業農 育成 : 1 → 2 農家

・士氣昂揚 : 體育大會,先進地見學 等 (3回 70名)

○ 農村指導者

・組織의 內實化 : 會員 迎入 擴大 (350 → 400 名)

・士氣昂揚 : 農村指導者 體育大會 (400名)

○ 學習組織體 會員 海外研修

・農村指導者 外 3個 團體 25 名

□ 生活改善事業

○ 農村住居環境改善

- 부엌 및 沐浴室 改良 : 10 戶 → 10 戶
- 在來式 便所 改良 : 20 戶

○ 마을 共同休息空間 設置

- 1個所 — 여름철 農民休息空間으로 活用

○ 女性 活動強化를 爲한 農村 婦女子 教育

- 女性生活科學技術教育 : 280名 → 300名
- 生活 改善 巡廻 教育 : 124名 → 120名
- 趣味 教室 運營 : 122名 → 150名

□ 輸入開放化에 對應한 農民教育

○ 겨울철 農民教育

- 1,395名 → 1,500名
- 期 間 : '93. 1. 15 ~ 2.15 (5個 分野)
- 農政施策, 比較優位作目 生産性 向上 重點教育

○ 作目別 專門技術 教育

・ 496名 → 560名

・ 花卉 外 4個 作目 : 年中 實施

○ 여름철 現場 農民 教育

・ 673名 → 700名

・ 教育期間 : 7. 1 ~ 8. 30

・ 當面營農 實踐事項, 作況 比較 分析 評價

勤勞青少年福祉會館 運營

'92 主要 業務 實績

□ 教育 實績 (總括)

事業別		計 劃	實 績	比 率	期 間
教 育	・教養教育	12期 1,200名	12期 936名	78 %	4泊 5日
	・社會福祉大學	2" 240"	2" 210"	88	5 個月
	・社會教育大學	1" 120"	1" 98"	82	1年
	・趣味教育	6" 3,300"	5" 3,116"	94	2 個月
	・教養大講座	12回 4,100"	12回 4,160"	102	年中
相 談 指 導		1,200 件	1,080件	90 %	"
大 祝 祭	勤勞青少年歌謠祭	1回 1,000名	1回 1,000名	100 %	11 月
	" 숨씨 자랑大會	1" 500點	1" 520點	104	"
垂範事例 發表大會		1 回 14名	1回 14名	100 %	2 月
修了生	修了生 生日祝電	1,460 名	1,119名	77 %	年中
	" 書翰文發送	1,460 "	1,119"	77	"
事 後 管 理	市長과懇談會	4回 160名	4回 166名	104 %	年中
	"거북會"指導育成	6" 620"	6" 634	102	"
	"同門會" "	10" 860"	10" 970"	113	"
	"비둘기會" "	14" 1,020"	14" 1,120"	109	"

□ 教育 修了生 事後管理

管 理 內 容		年 間 計 劃		實 績	
○ 教育 修了生 生日 祝 電		1,460名		1,119 名	
○ 機 關 長 書 翰 文 發 送		1,460名		1,119 名	
○ 市 長 과 懇 談 會		4回	160名	4 回	166 名
○ 『거북會』 指導育成 (教養教育修了生)	・ 野 營 訓 練	1"	120名	1 "	120 名
	・ 自 然 保 護	4"	400"	4 "	396 "
	・ 登 攀 大 會	1"	100"	1 "	118 "
○ 『同門會』 指導育成 (社會 福祉大生)	・ 不 遇 이 웃 돕 기	3"	60名	3 "	65 名
	・ 불 우 施 設 慰 問	2"	100"	2 "	126 "
	・ 自 然 保 護 運 動	4"	400"	4 "	479 "
	・ 同門會報發刊(되창誌)	1"	300部	1 "	300 部
○ 『비둘기』 會 指導育成 (趣味教育修了生)	・ 社 會 奉 仕 活 動	8"	560名	5 "	580 名
	・ 營 農 支 援	2"	140"	2 "	160 "
	・ 不 遇 이 웃 돕 기	2"	120"	3 "	130 "
	・ 自 然 保 護 活 動	2"	200"	2 "	250 "

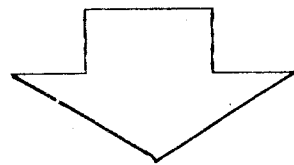
'93 主要 業務 計劃

□ 教育訓練 構想

基 本 目 標

- 文化 市民 社會 倫理觀 確立
- 勤勞青少年 專門知識 涵養
- 自己素質 開發 自我發見

일하며 배우고 보람있게 살자



教 育 方 向

- 合宿教育 - 相互協同心 涵養
- 專門化教育 - 基幹要員 專門人力 養成
- 趣味教育 - 餘暇善用 潛在素質 開發
- 相談指導 - 身上苦衷 葛藤 解消
- 修了生管理 - 持續的 相互親睦 圖謨

勞使協助 · 產業平和 定着

□ 教 育

- 教養教育 - 民主 市民倫理觀 確立, 產業平和 定着
 - 社會福祉大學 教育
(大邱大 附設)
 - 社會教育大學 教育
(金烏工大附設)
 - 趣味教室 運營
 - 勤勞青少年 大祝祭 - 歌謠祭 · 숨씨자랑 大會
 - 垂範事例 發表大會 - 事例發表로 自我實現 誘導
 - 教材 · 教育 修了生 作品集 發刊
- [勤勞 青少年 專門知識 涵養
產業基幹 要員으로서의 資質培養]
- [餘暇善用 및 潛在能力 啓發
文化 民主 市民으로 社會倫理觀 確立]

□ 相談 指導

- 相談指導 運營 - 身上 苦衷 解決 및 葛藤 解消

□ 厚生 福祉

- 教育 修了生 事後管理 - 相互 親睦圖謨 및 社會奉仕 活動
- 勤勞 青少年 賃貸 아파트 管理 - 住居 環境 改善
- 勤勞青少年 體育大會
- 厚生福祉施設 運營 - 福祉施設 利用擴大 · 老朽施設物 維持管理
補修徹底

□ 教育計劃 (總括)

事業別		計劃	期間	備考
教育	・教養教育	12期 960名	4泊 5日	
	・社會福祉大學	2" 240 "	5個月	
	・社會教育大學	1" 120 "	1年	
	・趣味教育	5" 3,300 "	2個月	
	・教養大講座	10回 4,200 "	年中	
相談指導		1,200件	年中	
大祝祭	勤勞青少年歌謠祭	1回 1,000名	12月中	
	" 숨씨자랑大會	7科目 500點	"	
垂範事例發表大會		1回 15名	2月中	
修了生 事後 管理	修了生 生日祝電	1,200名	年中	
	" 書翰文發送	960 "	"	
	市長과懇談會	2回 60名	"	
	"거북會"指導育成	7" 720 "	"	
	"同門會" "	7" 880 "	"	
	"비둘기會" "	10" 300 "	"	

□ 教育 修了生 事後管理

管 理 內 容		年 間 計 劃	備 考
○ 教 育 修 了 生 生 日 祝 電		1,200名	
○ 機 關 長 書 翰 文 發 送		960名	
○ 市 長 과 懇 談 會		2回 60名	
○ 『거북會』 指導育成 (教養教育修了生)	・ 野 營 訓 練	1" 120名	
	・ 自 然 保 護	4" 200"	
	・ 登 攀 大 會	1" 100"	
	・ 青 雲 誌 發 刊	1" 300部	
○ 『同門會』 指導育成 (社會 福祉大生)	・ 不 遇 이 웃 돕 기	2" 120名	
	・ 불 우 施 設 慰 問	2" 200"	
	・ 自 然 保 護 運 動	2" 200"	
	・ 同門會報發刊(되창誌)	1" 300部	
	・ 在學生 行事時 招請	60名	
○ 『비둘기』 會 指導育成 (趣味教育修了生)	・ 社 會 奉 仕 活 動	6" 180名	
	・ 自 然 保 護 活 動	2" 60"	
	・ 不 遇 이 웃 돕 기	2" 60"	

婦女福社會館運營

'92 主要業務實績

事業名	計劃	實績	比率(%)	備考
計	6,530名	8,015名	123	
技術教育	3期 550 "	3期 572 "	104	
趣味教育	5 " 3,200 "	5 " 3,298 "	103	
女性大學	2 " 160 "	2 " 121 "	76	
婦女相談	100 "	132 "	132	
幼兒室運營	500 "	720 "	144	
		年利用人員 7,392명		
教養講座	10回 1,500 "	21回 2,432 "	162	
無料就業斡旋	100 "	195 "	195	
出張料理士班	집들이, 돌, 生日. 폐백음식, 團體모임	72件		所得金額 4,610千원
作品展示會	1回 500点	1回 500点	100	
女性大學同窓會運營	6回 300名	6回 320名	107	
한마음奉仕團		廣坪洞 老人亭		
・奉仕活動		外 37個所		
・懇談會	3回 120名	5回 225名	188	

'93 主要 業務 計劃

事 業 名	計 劃	推 進 期 間	備 考
計	7,460名		
技 術 教 育	3 期 600 "	4 個月	
趣 味 教 育	5 期 3,500 "	2 "	
女 性 大 學	2 期 160 "	3 "	
婦 女 相 談	150 "	年 中	
幼 兒 室 運 營	600 "	"	
教 養 講 座	10 回 2,000 "	"	
環境汚染 防止 에너지節約 쓰쓰이 줄이기 우리農産物 愛用하기 其他 市民意識 涵養 등			
無 料 就 業 幹 旋	150名	年 中	
自願 奉仕 센터 運 營	奉仕活動 10回	"	
女性 自願 金庫 運 營	申請者-需要處 隨時連結	"	
講師 人力 銀行 運 營	"	"	
出張 料理士班 運 營	"	"	
技 術 教 育 作 品 展	2 回 1,000点	4 月, 12月	
女性大學 同窓會 運 營	6 回 300名	年 中	

衛生處理場運營

'92 主要業務實績

- 糞尿處理 : 9,855 KL (1日平均 - 27 KL)
- 施設維持管理 - 220,276 千원 (道費 : 100,000 市費 : 120,276)
 - 老朽糞尿處理機器改替修繕 : 17건 200,846 千원
 - ・ 稀釋水 確充工事 (2孔) 44,900 千원
 - ・ 遠心分離機 製作設置 85,000 "
 - ・ 奪臭塔 吸入 닥터 및 드럼스크린 修繕 26,000 "
 - ・ 變壓器 交替工事 외 13件 44,946 "
 - 處理藥品 購入 7種 17,340 千원
 - 施設 및 建物塗色 2,090 "

'93 主要業務計劃

- 施設物維持管理 (36,806 千원)
 - 울타리 交替工事 450 M 9,000 千원
 - 非常動力配電盤 設置工事 1 臺 6,910 "
 - 老朽機械 및 配管交替 5 件 14,341 "
 - 電氣設備交替 2 件 6,555 "
 - 處理藥品 購入 7 種 23,328 "